

西予市立三瓶中学校（2年生）

令和2年12月2日（水）・3日（木）

えひめジョブチャレンジU-15事業



三瓶中学校2年生41人が、職業インタビュー（7月30日～9月1日）と職場体験学習（12月2日・3日）に取り組みました。インタビューは、地域や県外併せて38事業所の41人の方への紙面インタビューを行いました。職場体験は、町内11事業所に分かれて体験させていただきました。

自分の興味のある仕事の内容や働いている方の思いを知ることができました。

<生徒：感想>

- ・仕事の内容だけでなく、どんな気持ちで働いておられるのかが分かった。
- ・希望の職業に就くための進路が、明確になった。
- ・仕事をするのに、少し怖い気持ちもあったけど、やりがいなどを知り、「やってみたい」と、楽しみな気持ちも増えた。
- ・指示通りに動くだけではなく、自分の力が試されるのが仕事なんだなと思った。



<生徒：今後に向けて>

- ・自分が努力することは大切だと思った。目標に向かって、あきらめずにがんばりたい。
- ・仕事をする上で、人との関わりは必ずあるので、目上の方との接し方など、これから意識していきたい。
- ・自分が努力することは大切だと思った。目標に向かって、あきらめずにがんばりたい。



<インタビューや体験させていただいた事業所の方から中学生へのアドバイス>

- 仕事を通した世の中との関わり方や貢献の仕方、自己実現、喜び、現実、苦しみなど、社会に出ないと分からない事だらけだと思いますが、今学んでいることは何のためなのか、少しでも具体的な理解で取り組んでもらえたら、きっと有意義な時間になると考えます。いっぱい学んで、遊んで、人と関わって欲しいと思います。（CM制作会社）
- 仕事によって大切なことはそれぞれですが、どんな仕事にも必要なことは、あいさつ、言葉遣い、相手を思いやる心です。これがきちんとできることで、仕事にも意欲や張り合いが出ると思います。中学生からいろいろな経験をし、将来の役に立つように、いっぱい挑戦してくださいね。（コンビニエンスストア経営）